



令和 6 年 6 月 4 日(火) 例会 (第2909回) 報告 (晴) No.2737

出席率 32/41 78.05% 第2907回補正出席率 37/43 86.05%

欠席者 吾郷、市場、角田、小板、庄司、友森、中村、平岡、堀田、松井、三輪、村山

メークアップ(理事会) 12名

出席免除 足立、岡空、増谷、渡辺(昇)

晴らしい企画で皆様が楽しんで参加できたのは委員会の方々のおかげだと思います。情報では夜話集会が開催され、個々の性格を少し知る喜びがありました。それぞれの委員長を筆頭に、会員の方々に感謝しています。

◆会長時間 赫 太郎 会長

本日は、温暖化についてお話しします。50代以上の皆様が子供の頃は、酷暑やゲリラ豪雨などは無かったですよね。夏日は、以前ひと夏に10日程であったのが今は1ヶ月程度になり、平均気温も3.2℃上昇しています。このままだと、集中豪雨や海面上昇による水害の増加が予測され、これらを防ぐために温暖化ガスの削減が必要になります。今の社会の便利さと、温暖化ガス削減の両立ができるテクノロジーの進化を望んでいます。

◆幹事報告 浜田貴稔 幹事

◎石倉G事務所より「月信第12号」 ◎榎原GE事務所より「公式訪問関係書類提出願い」 ◎美作RCより「例会場変更案内」 ◎R財団事務所より「財団室ニュース6月号」 ◎6月Rレート 1\$=157円 ◎本日、例会終了後「6月定例理事会」開催

6月結婚記念日祝い

7日 鷺澤美紀	28日 岡空晴夫
19日 谷田真基	各会員



鷺澤会員

谷田会員

岡空会員

6月誕生日祝い

1日 増谷立夫	21日 角田祐道
20日 上田康文	24日 平岡 樹
	各会員



上田会員

◆6月行事予定(ロータリー親睦活動月間)

6/15(土) 地区新会員セミナー(15時~ ホテル一畑)
18(火) 年度最終夜間例会(18:30~ 美保館)
24(月) 第2回クラブ協議会(18:30~ みなとテラス)
25(火) 休会(定款7条)

—プログラム— 「本年度回顧」～五大奉仕委員長—

クラブ管理運営委員会 酒井博淳 委員長

プログラムは年間を通して卓話の段取りなどスムーズに運営されたと思います。出席報告は場を盛り上げながら楽しく報告がありました。親睦委員会は、例会場の設営や行事の企画・準備で大変だったと思いますが、素



—スマイルBOX—

◎結婚祝 岡空、谷田、鷺澤 ◎誕生祝 上田、内田 ◎本年度回顧卓話します。よろしくお願ひします。酒井(博) ◎五大奉仕委員長の皆さん、1年間お疲れ様でした。お務めありがとうございました。赫、北國 ◎五大奉仕委員長、よろしくお願ひします。喜多村 ◎木下鈴花選手、パリ・オリンピック出場ならず。残念! 酒井(英) ◎スマイルに協力 小藤、佐藤、中田、浜田(貴)、松本(勝)

今回(6月11日)プログラム

「さよなら卓話」

会長・幹事・S A A

次回(6月18日)プログラム

「夜間例会」

18:30~ 美保館

職業奉仕委員会 浜田一哉 委員長

境港立第二中学校の1年生を対象に3度の職業講話を実施。ロータリークラブと学校、教育委員会、講話の時期や内容等を事前打ち合わせし、総合的な学習の時間をを利用して計3回「大人トーク」と題して開催。毎回メンバー18名に参加していただき、3回とも同じ生徒に対し同じメンバーで行い、自らの仕事や生徒たちの将来像などについて語り合いました。また、CSガイドブックを作成し、広く関係機関に配布しました。



社会奉仕委員会 谷田真基 委員長

今年度も継続事業として、白砂青松アダプト草刈り清掃事業を企画実施しました。年2回予定していましたが、うち1回は残念ながら雨天中止となってしまいました。2回目の事業では好天に恵まれ、また、多数の参加もあったため短時間で終えることができました。ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。



国際奉仕委員会 島谷一憲 委員長

入会して一年でこれまでの活動内容や経緯を全く知らないまま大役を仰せつかった為、何をしていいのか全くわかりませんでした。コロナ禍できなった事をしようと、市内で働く外国人を卓話講師としてお招きする事を考えておりましたが、実現はできませんでした。ただ、中浦食品の鶴鶴社長をお招きして卓話して頂くことができ、また米山奨学会への支援は、普通寄付・特別寄付とも皆様のご協力により今年も達成できました。そして、ベトナム南米山奨学会から感謝状も頂きました。



青少年奉仕委員会 松井尚成 委員長(代読:山崎副委員長)

今年の中海大会は野球2校・バレー3校と寂しい規模になり、交流戦として実施。近年は大会の存在意義が問われる状況が続いている、各校の思いの温度差も危惧されるところです。他に生徒たちに交流の場を整えてあげる手段がないのか?一度原点に立ち返って考え方直し、大きな判断をすることが必要な時期に来ているのでは、と強く感じました。大会実施にご協力頂いた会員の皆さん、本当にありがとうございました。